



BayCurrent
Consulting

Be Excellent

2020年2月期上期 決算補足資料

(2019年3月1日～2019年8月31日)

2019年10月11日
株式会社ベイカレント・コンサルティング
(証券コード: 6532)



■ 人員増、高付加価値化により、前年対比で大幅増収

- 昨年度からの継続した積極的な採用でコンサルタント数が増加。
- 昨年度採用した若手コンサルタントの戦力化。
- ノウハウ・ナレッジの蓄積と人材育成による高付加価値化。

■ 安定した稼働率の維持により、前年対比で大幅営業増益

- コンサルティング市場は引き続き好調。前年度に営業体制を強化したことで、案件獲得数が増加。
- 稼働率は計画通り上期平均で80%台後半を維持。

■ コンサルタントの採用が好調

- 2019年3月から2019年8月において、新たにコンサルタント約250名が入社（新卒含む）。
- 即戦力となる経験者の採用数が前年対比で増加。

■ デジタル関連コンサルティング強化

- 日本企業におけるデジタルに関する取組みが進展。企画構想のみならず、新たなサービスや業務改革の実行フェーズのニーズが徐々に拡大。
- 戦略立案から実行支援まで総合的に支援可能な当社の強みが発揮されている。

2020年2月期上期業績サマリー(IFRS)

前年同期比

売上収益	14,908	百万円	31.5%増収
営業利益	2,853	百万円	90.6%増益
税引前利益	2,821	百万円	97.8%増益
四半期利益	1,913	百万円	91.9%増益
EBITDA	3,076	百万円	87.1%増益

※ EBITDA=IFRSに基づく営業利益+減価償却費±IFRSによる日本基準との調整額-その他の収益+その他の費用

2020年2月期上期業績概要(IFRS)

(単位:百万円)

	2019年2月期 上期実績	2020年2月期 上期実績	前年同期比	2020年2月期 通期計画	計画進捗率
売上収益	11,336	14,908	131.5%	28,000	53.2%
売上原価	6,918	9,016	130.3%	—	—
売上総利益	4,418	5,892	133.4%	—	—
販管費	2,918	3,039	104.1%	—	—
営業利益	1,497	2,853	190.6%	5,100	55.9%
税引前利益	1,426	2,821	197.8%	5,000	56.4%
四半期(当期)利益	997	1,913	191.9%	3,300	57.9%
EBITDA	1,644	3,076	187.1%	5,600	54.9%

- コンサルタントの増員と育成・戦力化が順調に進捗し、前年同期比30%超の大幅増収となった一方で、人員増及び一人当たり人件費の増加により売上原価も同様に大幅増となった。(計画線)
- リファラル採用やSNSを活用したダイレクトリクルーティング等を強化したことにより、人材採用コストを抑制。結果として、販管費の前年同期比は4.1%増の水準にとどまった。
- 売上、各段階利益のいずれも、通期計画に対する進捗率が50%を上回り、当社計画を上回った。

財務状況及びキャッシュフロー(IFRS)

<財務状況>

(単位:百万円)

	2019年2月末	2019年8月末	増減額
流動資産	6,874	8,642	1,768
非流動資産	21,129	21,616	487
資産合計	28,003	30,258	2,255
流動負債	4,825	6,340	1,515
非流動負債	6,596	6,112	△484
負債合計	11,421	12,452	1,031
資本合計	16,582	17,806	1,224

<キャッシュフロー>

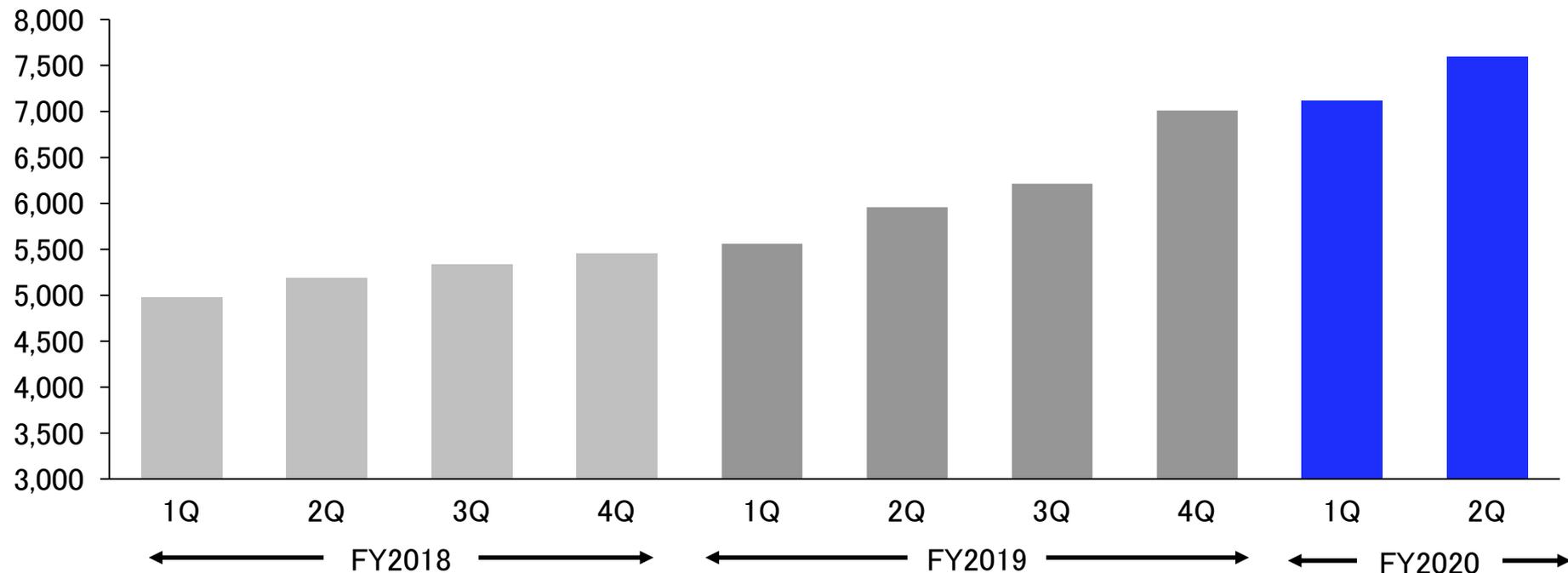
(単位:百万円)

	2019年2月期 上期	2020年2月期 上期	増減額
現預金等の期首残高	3,136	2,985	-
営業活動によるCF	332	3,425	3,093
投資活動によるCF	△113	△10	103
財務活動によるCF	△1,143	△1,558	△415
現預金等の期末残高	2,212	4,842	2,630



(参考)サービス提供実績に基づく売上の推移

(単位:百万円)



- 上記は、受注案件に対するコンサルタントのサービス提供実績に基づき管理会計上算出した売上理論値です。
当社は当該数値を、継続して安定的な成長を達成するための指標として重要視しております。財務会計に基づく決算数値としての売上収益とは一部、計上タイミングが異なるため、決算数値とは異なっています。

配当性向は、IFRSベースにて20%～30%を目安とします。
但し、日本基準における分配可能額の範囲で、通期業績、財務体質の強化、内部留保の充実等を総合的に勘案したうえで、継続的な配当を実施致します。

⇒2020年2月期上期は、中間配当として1株あたり30円の配当を実施。

⇒2020年2月期は、1株当たり60円(中間配当30円、期末配当30円)の配当を実施予定。

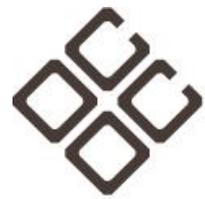
本資料は、株式会社ベイカレント・コンサルティング(以下、当社)の事業および業界動向に加えて、現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明には、様々なリスクや不確実性がつきまっています。すでに知られた、もしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することは出来ず、結果は、将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に対する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて、当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に対するいかなる表明の記載を更新し、変更するものではありません。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。

いかなる目的でも、本資料の一部または全部を、無断で転載、二次利用することはご遠慮ください。



BayCurrent *Consulting*

Be Excellent